

令和 6 年 度
事 業 報 告 書

社会福祉法人 津山福社会

社会福祉法人 津山福祉会

令和6年度 事業報告

「人が好きだから 一生けんめい」

【 行動指針 】

津山福祉会の事業に従事する職員は、津山福祉会の理念に基づき次の事項を実践します。

- ・ ご利用者を選びません。
- ・ ご利用者を大切にし、権利擁護に努めます。
- ・ お一人お一人の満足を目指します。
- ・ 自己の提供するサービスに責任を持ちます。
- ・ 自己の研鑽に努めます。
- ・ 地域を大切にし、地域にお住いの高齢者の方、家族の方のご相談に親切に応じます。

▶ 重点項目

- ＊ ICTの導入による業務の効率化と生産性の向上
- ＊ 地域共生社会の実現に向けた地域づくり
- ＊ ターミナルステージを含む高齢者の自立した生活を支援する高い専門性
- ＊ 地域との連携
- ＊ イノベーション ～社会福祉・介護における新たな価値の創造～
- ＊ 地域と協働した災害体制の構築
- ＊ 高寿園サステナブルな目標の実現

▶ サービスの質の向上

- ＊ 見守りセンサー等の活用により個々の生活リズムに合わせたケアを行います。
- ＊ 看取りケア指針の見直しと多職種協働によるケアとその評価システムの構築
- ＊ 経口維持等高齢者の自立の支援に資するケア
- ＊ 介護過程の展開に沿った根拠に基づくケア
- ＊ 個別のニーズの把握と支援計画に基づく多職種協働
- ＊ 担当指導者を中心としたグループによるきめ細かな新任者育成
- ＊ 育成担当者、リーダー等役割毎の成果の検証
- ＊ 円滑なサービス提供体制についての定期的な協議
- ＊ 事業実施状況及び経営状態の把握と課題の検討
- ＊ 研修の実施、受講、資格取得支援

▶ 地域との連携

- ＊ 地域への情報発信
- ＊ 地域センターを活用した地域交流事業の実施
- ＊ 「運営推進協議会」の設置

○ 介護保険事業

高齢化が進む社会の要請にこたえ、高齢者の尊厳の保持、意思決定の尊重を基本に、住み慣れた地域で安心・安全・健康な生活の継続を支援する施設として地域福祉の向上と実践に努めました。

ユニット型特別養護老人ホーム 80床 ユニット型短期入所生活介護 19床
地域密着型通所介護 定員10名 ふれあい交流通所サービス 定員10名

《特別養護老人ホーム》

【運営方針】

全てのご利用者に満足して頂ける高品質の生活支援サービスを提供します。

施設に入居しても暮らしと関わりの継続を目指します。

- * 入居者の「暮らし」の継続の実現を目指したケアを提供します。
- * 入居者個々の自己実現に対し積極的なアプローチを行います。
- * 入居者の安全で快適で健康的な生活の実現を目指したサービスを提供します。
- * 地域に親しまれる施設作りを目指し、地域と密着したサービスを提供します。

* 職員配置（令和7.3.31）

職 名	人 数	職 名	人 数
施設長	1	音楽療法士	0.4
生活相談員	1	管理栄養士・栄養士	1
介護士	36.5	調理職員	2.7
介護福祉士	(24.0)	嘱託医	0.1
介護支援専門員	2	事務員	2.7
看護職員	4.4	外国人労働者	5
機能訓練指導員	2	運転手・環境整備員	6.2
歯科衛生士	0.2		

※人数は常勤換算により計算

（ ）は再掲

* 医療連携

・ 嘱託医

大海 庸世	（おおうみクリニック）	隔週	木曜日回診
中島 弘文	（中島病院）	隔週	水曜日回診
平井 龍三	（勝北診療所）	隔週	金曜日回診

・ 産業医

大海 庸世 （おおうみクリニック）

・ 協力医師

赤枝 輝明 （津山東クリニック ： 内科、泌尿器科）

・ 協力医療機関

中島病院	（内科、消化器内科、循環器内科、糖尿病内科等）
積善病院	（精神科、神経科、内科、歯科）
津山第一病院	（消化器科、循環器科、整形外科等）
近光整形外科	（整形外科）
日本原病院	（内科、神経内科、循環器内科等）

- ・ 協力歯科医療機関
内田歯科クリニック
秋山歯科
たかくら西歯科医院

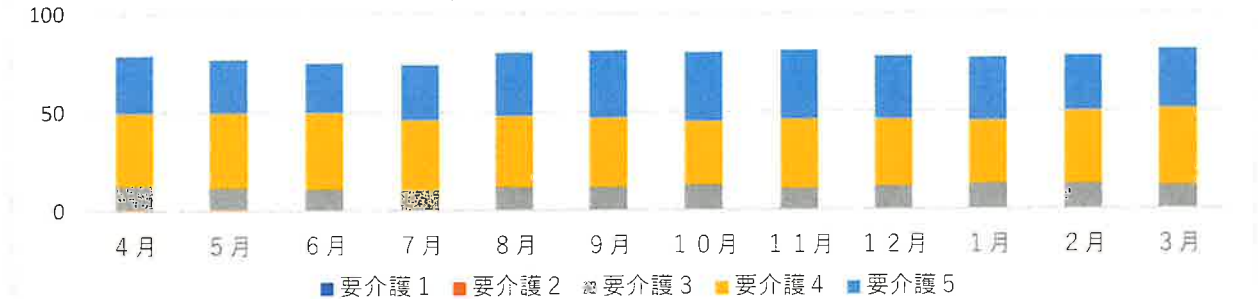
＊ リーガルサポート

竹内俊一弁護士事務所
神田労務コンサルティング
税理士法人 LEGARE

○ 入居者状況

提供年月日	入居実延べ日数（上段）／人数（下段）					
	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
令和6年 4月	0	30	315	1,049	758	2,152
	0	1	12	37	29	79
5月	0	12	341	1,120	788	2,261
	0	1	11	38	27	77
6月	0	0	310	1,109	849	2,268
	0	0	11	39	25	75
7月	0	0	310	1,109	849	2,268
	0	0	10	36	28	74
8月	0	0	321	1,071	912	2,304
	0	0	12	36	32	80
9月	0	0	360	1,000	919	2,279
	0	0	12	35	34	81
10月	0	0	346	968	1,038	2,352
	0	0	13	32	35	80
11月	0	0	326	1,014	992	2,332
	0	0	11	35	35	81
12月	0	0	372	999	964	2,335
	0	0	12	34	32	78
令和7年 1月	0	0	387	958	945	2,290
	0	0	13	32	32	77
2月	0	0	333	930	773	2,036
	0	0	13	37	28	78
3月	0	0	354	1,165	841	2,360
	0	0	12	39	30	81
合 計	0	42	4,075	12,492	10,628	27,237
	0	2	142	430	367	941

介護度別人数（R 6 年度）



月別入・退居者数

令和5年度末現員	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	令和6年度末現員
74	入居	6	1	1	3	5	3	2	3	3	0	7	5	39	80
	退居	2	4	4	0	2	2	2	6	0	8	2	1	33	

市町村別(R7.3.31現在)

市町村名	津山市	美作市	鏡野町	勝央町	奈義町	美咲町	合 計
	67	2	6	2	1	2	80

年齢と性別(R7.3.31現在)

	60歳未満	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100歳以上	合計	平均年齢
男性	1	0	0	1	2	5	3	6	1	1	20	85
女性	0	0	1	0	6	8	16	17	8	4	60	89
合計	1	0	1	1	8	13	19	23	9	5	80	88

障がい高齢者の日常生活自立度(R7.3.31現在)

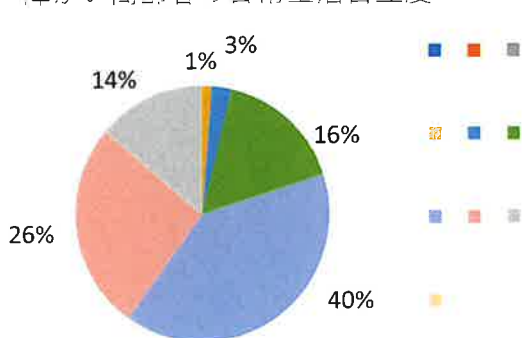
※ その他：更新中

	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	その他	合計
人数	0	0	0	1	2	13	32	21	11	0	80

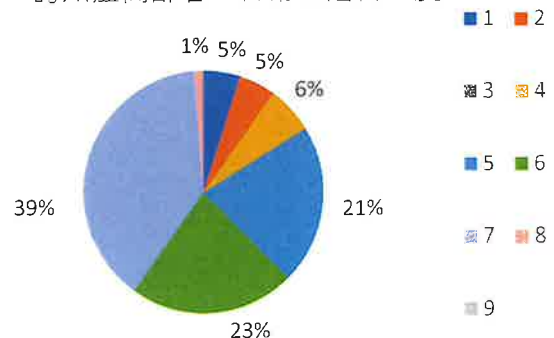
認知症高齢者の日常生活自立度(R7.3.31現在)

	自立	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	その他	合計
人数	4	4	0	5	17	18	31	1	0	80

障がい高齢者の日常生活自立度



認知症高齢者の日常生活自立度



入居者介護状況（日常生活動作）

日常生活動作			人数	日常生活動作			人数
移動	車椅子		73	排泄	おむつ		25
	歩行（補助具あり）		3		トイレ（日中のみ）		40
	歩行		4		トイレ（常時）		15

日常生活動作		人数	日常生活動作		人数
食事	全介助	15	入浴	特浴	23
	一部介助	13		中間浴	0
	自立	48		個浴（リフト）	24
	経管栄養	4		個浴	33

在所期間(R7.3.31現在)

	1年未満	1年以上 ～3年未満	3年以上 ～5年未満	5年以上 ～10年未満	10年以上 ～	合計	平均在所 期間
男性	12	7	0	1	0	20	1年1ヶ月
女性	20	21	6	10	3	60	2年10ヶ月
合計	32	28	6	11	3	80	2年5ヶ月

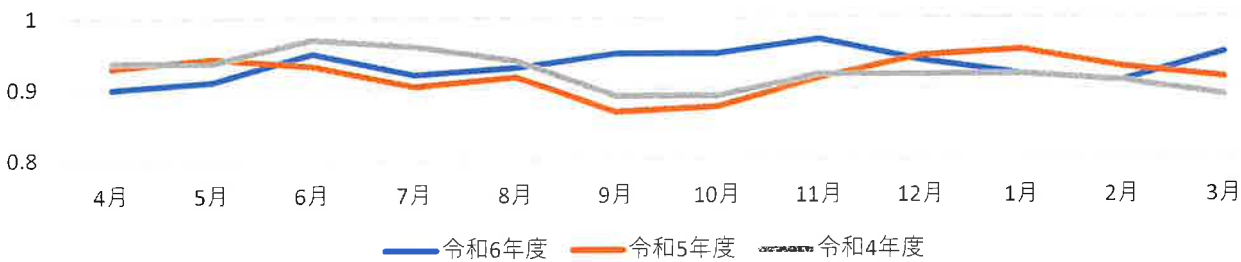
退居者内訳（性別）

男性	女性	合計
12	21	33

退居者内訳（区分）

死亡	入院	在宅	他施設	合計
24	7	0	2	33

月別平均利用率の推移



《短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護》

【運営方針】

- おもてなしの姿勢でお迎えして、ご利用者ご家族ともに満足・安心していただける心のこもった質の高いサービスを提供します。
- 在宅での生活の継続の支援を基本に、ご利用者の機能向上を目指します。
- ご利用者とご家族の意向を大切に、心と身体の支えとなる支援を目指します。
- ＊ ご利用者が望む生活の実現のための個別ケアの向上に努めます。
 - ＊ ご利用者の自立を支援し、来園時より良い状態でお帰りいただくことを目指します。
 - ＊ 心身機能の把握と危険を予測して事故を回避するケアに努めます。
 - ＊ 状態に応じてケアを見直して、適切なケアを提供します。
 - ＊ 状態の把握と異常の早期発見に努め、健康管理、感染予防策の徹底を図ります。
 - ＊ 食事形態、嚥食状況、体重変化等の状態を把握し、個々にあった楽しくおいしい食事からの健康づくりを目指します。
 - ＊ 職員のチームワークを重視してケアの資質向上に努めます。
 - ＊ ショート職員配置（R7.3.31）

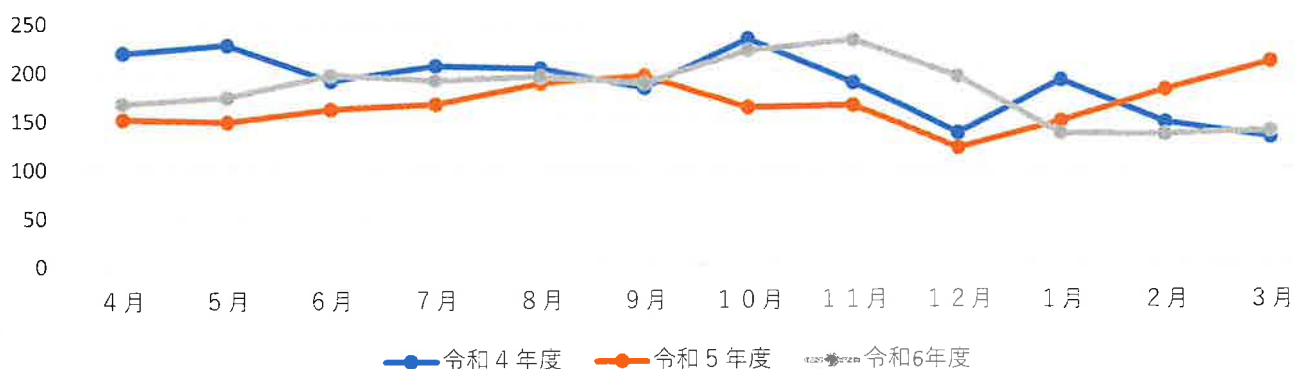
職 名	人 数	職 名	人 数
管理者	1（特養兼務）	生活相談員	1（特養兼務）
介護士	3.4	介護支援専門員	2（特養兼務）
介護福祉士	（3.4）	看護職員・調理員	特養兼務

※人数は常勤換算により計算（ ）は再掲

○ ショートステイサービス利用状況

		入所実延べ日数（上段）／人数（下段）							
		要支援1	要支援2	介護度1	介護度2	介護度3	介護度4	介護度5	合 計
R6年 4月		4	19	28	44	27	35	11	168
		1	2	4	7	3	4	1	22
5月		4	20	31	42	37	19	21	174
		1	2	5	6	3	3	2	22
6月		12	20	44	42	45	20	14	197
		2	2	6	6	5	3	2	26
7月		13	19	44	39	47	16	13	191
		2	2	6	6	4	3	1	24
8月		9	23	28	54	54	7	20	195
		1	2	6	8	5	2	2	26
9月		11	8	39	37	56	18	19	188
		2	1	6	5	5	3	2	24
10月		6	8	62	44	44	43	14	221
		2	1	8	5	4	4	2	26
11月		9	10	50	21	70	46	26	232
		1	1	7	4	6	3	3	25
12月		7	10	19	43	80	16	19	194
		1	1	3	5	6	2	2	20
R7 1月		4	9	21	22	44	12	23	135
		1	1	4	5	3	1	2	17
2月		8	7	26	22	41	14	16	134
		1	1	4	5	4	2	2	19
3月		12	0	40	13	40	18	15	138
		2	0	6	3	2	2	1	16
合 計		99	153	432	423	585	264	211	2167
		17	16	65	65	50	32	22	267

月別延べ利用者数



＊ ショートステイ利用の充足

- ・ 新規利用者数 14 件
- ・ 居宅サービス担当者会議出席 11 件
- ・ 新規利用前ミニカンファレンス 13 件
- ・ 緊急時のショートステイ利用の相談体制を整え、要請に応じて受け入れを行いました。

《地域密着型通所介護・介護予防通所介護》

住み慣れた地域で「自分らしい暮らし」が継続できるよう、丁寧なアセスメントを行い、個々のニーズに合ったサービスを提供できるよう努めました。身体機能（筋力）の維持・向上が図れるアクティビティや認知症予防を目的としたレクリエーション等のプログラムを取り入れ、楽しみながら心身の活性化が図れるよう支援しました。他事業所との情報共有・連携を密に取り、ご利用者・ご家族が安心して在宅生活が送れるよう、またコロナ感染症予防を徹底し、安心・安全なサービス提供に努めました。

○ 職員配置（令和7年3月31日現在）

職名	人 数
管理者	1（特養兼務）
生活相談員	1
介護士	1
機能訓練指導員	1（特養兼務）
運転手	1（特養兼務）

○ 定員及びサービス提供日時

- ① 定 員 ： 地域密着型通所介護＋介護予防通所介護 10名／日
- ② 営業日 ： 月・水・木・金曜日（12/31～1/3は除く）
- ③ サービス提供時間 ： 9:30 ～ 15:30

○ 提供サービス内容

- ① 送迎 ② 健康チェック ③ 入浴 ④ 食事 ⑤ 個々に必要な身体介護
- ⑥ 機能訓練 ⑦ アクティビティ ⑧ 生活相談

○ 利用者状況（令和7年3月31日現在）

① 年齢と性別 （人）

性別 \ 年齢	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～	合 計
男 性	0	1	2	2	0	0	5
女 性	0	0	0	2	1	2	5
合 計	0	1	2	4	1	2	10

② 介護度区分 （人）

介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
人 数	1	2	2	3	0	1	1	10

○ 月別利用状況（延べ利用者数）

区分 月	要支援		要介護					利用者数	
	1	2	1	2	3	4	5	合計	1日平均
4月	4	15	9	32	0	16	9	85	5.0
5月	0	20	14	35	0	18	7	94	4.9
6月	0	19	12	27	0	15	7	80	5.0
7月	0	18	13	27	0	16	6	80	4.4
8月	0	14	13	36	0	17	8	88	4.9
9月	0	18	0	45	0	16	10	89	5.2
10月	0	16	3	43	0	17	8	87	4.8
11月	0	16	9	35	0	16	11	87	5.1
12月	0	18	8	29	0	16	9	80	4.7
1月	0	16	7	31	0	14	4	72	4.4
2月	1	15	9	31	0	12	3	71	4.4
3月	0	16	18	35	0	13	0	82	4.8
合計	5	201	115	406	0	186	82	995	4.8

《ふれあい交流通所サービス（基準緩和型）》

介護を必要としない要配慮高齢者の生きがいづくりや閉じこもり予防、自立支援に向けてふれあい交流を中心としたサービスを開所しました。

○ 定員及びサービス提供日時

- ① 定 員 ： 10名／日
- ② 営業日 ： 月・水・木・金曜日(12/31～1/3は除く)
- ③ サービス提供時間 ： 9:30 ～ 15:30

○ 利用状況 実績 0人

《法人》

○ サービス調整会議 ～ご利用者の満足の為に～

1回開催／月

* 事業全般のサービス向上

- ・身体拘束適正化
- ・事故防止
- ・感染症及び食中毒まん延防止
- ・褥瘡ケア
- ・衛生管理
- ・苦情対応
- ・広報・行事企画
- ・地域交流事業
- ・ワーク・ライフ・バランス
- ・各委員会活動報告

* 委員会・班活動

全職員参加による委員会及びチームを設置し、質の向上や課題への対応、新たな取り組みをすすめました。

- ・ リスクマネジメント委員会
- ・ アクティビティ委員会
- ・ ケア向上委員会（排泄褥瘡予防・認知症ケア・看取りケアの3チーム）

※ 別紙3（委員会活動報告）

○ 組織強化

* 組織強化ミーティングの開催

毎月1回開催

社会保険労務士をコンサルタントとして、組織体制の強化、各部門の役割分担と連携、事業展開、地域貢献活動の構築等について検討を行いました。

- ・ 事業の方向性、各部門の役割と連携、経営者の果たす役割について
- ・ 組織体制の強化 ・ 人材の確保、労働環境の整備 ・ 人事評価システム

○ 「ワーク・ライフ・バランス」の推進 ～働き続けやすい事業所を目指して～

＊ 両立支援事業

- ・ おかやま子育て応援宣言企業 登録 平成28年8月1日（登録証第28008号）
- ・ 津山市ワーク・ライフ・バランス推進企業 認定 平成29年4月1日
- ・ おかやま子育て応援宣言企業「アドバンス企業」認定 令和3年12月28日
- ・ 女性活躍推進法一般事業主「えるぼし」認定 認定段階2 令和5年11月16日
- ・ おかやま子育てしやすい職場アワード 受賞 令和7年2月7日

・ 両立支援委員会 （委員16名）

職員が仕事と家庭の両立ができ、意欲的に働き続けられる職場環境について検討しました。

開催日	協 議 題	出席者
R6.7.16	夏休み宿題応援企画について、子どもスタッフについて	9名
R6.9.2	おかやま子育てしやすい宿場アワードの応募について	8名
R6.9.17	おかやま子育てしやすい宿場アワードの応募について	6名
R6.11.29	おもちゃ図書館のおもちゃの管理について	8名

・ 子どもスタッフ

長期休暇等に子どもとともに出勤し、親の職場や仕事に触れる機会を作りました。勉強の時間と遊び、行事の手伝いなどの時間を分けメリハリのある生活を送りながら、施設内に明るい笑顔を広げてくれました。

・ こどもスタッフ出勤状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	5	4	3	6	5	3	1	1	3	3	3	3	40
延べ	24	6	2	25	50	6	2	1	13	7	4	16	156

＊ メンタルヘルスケア（心の健康づくり）

- ・ メンタルヘルスミニ講座 毎月1回
- ・ ストレスチェックの実施
令和6年11月25日～12月15日 実施者 9名
結果について産業医と共有し、職員のストレスをサポートする体制を整えました。

＊ ハラスメント対策の強化

- ・ 職場におけるハラスメントを防止するため、事業所の責務、職員が遵守すべき事項を定め周知啓発を行いました。

マニュアルの作成、相談窓口の設置

＊ テレワークの実施

多様な働き方の実現と感染症対策をしながら働き続けられる環境整備を行い、在宅勤務を中心としたテレワークを実施しました。

＊ 高年齢者活躍企業

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構理事長表彰 特別賞

高齢となっても自分の持ち味を生かしたいいきいきと働くことができる職場づくりをすすめました。

○ 職員研修システム

法人内における研修

* 各分野における研修

開催日	研修会名	講 師	参加者数
R6.4.1	リスクマネジメント報告会	リスクマネジメント委員会	23名
R6.4.1～4.30	プライバシーの保護の取り組みに関する研修 (介護老人福祉施設)	eラーニング	14名
	プライバシー		45名
R6.4.12	事故防止研修	Solution課長	14名
R6.4.1～6.30	医学的危機管理（看護職員）	eラーニング	4名
R6.5.1～5.31	事故発生又は再発防止に関する研修 (介護老人福祉施設)		12名
R6.5.1～5.31	コミュニケーション		48名
R6.5.1～6.30	摂食・嚥下研修		3名
R6.5.1～6.30	障がいの理解	eラーニング	3名
R6.5.1～8.31	衛生・準備		1名
R6.5.15	ポジショニング研修会	(株)アークリード 藤井 直人氏	5名 伝達研修 各ユニット
R6.6.1～6.30	緊急時の対応に関する研修（介護老人福祉施設）	eラーニング	10名
	コミュニケーション		53名
R6.6.18・6.28	ドクターメイト説明会	ドクターメイト 社員	17名
R6.7.1～7.31	カスタマーハラスメント	eラーニング	53名
	感染症・食中毒の予防及び蔓延防止に関する研修 (介護老人福祉施設)		8名
R6.7.1～8.31	口腔ケア		6名
R6.7.2	感染症、食中毒対策研修	美作保健所 大津寄 洋史氏	23名
R6.7.4	福祉サービス第三者評価説明会	岡山県社会福祉会 坂本 圭氏	21名
R6.7.1～9.30	チームケア	eラーニング	4名
	医学的危機管理【経験者（中堅）】		1名
R6.7.16	陰部洗浄研修会	エ・チーム 妹尾氏 ス・パ・ 鶴山 福田氏	20名 伝達研修 36名
R6.8.1	終末期経過	eラーニング	59名
R6.8.1～8.31	身体拘束の排除の為の取り組みに関する研修 (介護老人福祉施設)		11名
R6.9.1～9.30	権利擁護・虐待防止		57名
	医療に関する教育、研修（介護老人福祉施設）		8名
R6.9.1～10.31	間接業務研修①（掃除・着替えの準備・洗濯物回収）		3名

開催日	研修会名	講 師	参加者数
R6.9.26	ドクターメイトメモリーケア導入研修	ドクターメイト 伊藤 葉月氏	12名
R6.9.27・ 10.24・11.21	職場風土の醸成研修会	社会保険労務士 神田 豪氏	67名
R6.9.30	感染予防・蔓延防止研修	看護師長	26名 伝達研修 37名
R6.10.1～10.31	ターミナルケアに関する研修（介護老人福祉施設）	eラーニング	11名
	服薬介助研修		4名
	介護と医療の連携		1名
R6.11.1～11.30	食事と口腔ケア		62名
	精神的ケアに関する研修（介護老人福祉施設）		9名
R6.11.1～12.31	間接業務研修②（リネン交換・配茶・見守り）		2名
R6.11.29	看取り研修報告会	看取りケアチーム	25名
R6.12.1～12.31	感染症	eラーニング	63名
	接遇に関する研修（介護老人福祉施設）		4名
R7.1.1～1.31	不適切ケア自己チェック	介護士長	75名
	なぜプライバシー保護について考える必要があるのか	eラーニング	55名
R7.2.1～2.28	不適切ケアの早期発見		47名
R7.2.28	排便コントロール研修	ユニ・チャーム 妹尾氏	15名 伝達研修 44名
R7.3.1～3.31	大ハラスメント時代の指導法	eラーニング	48名

＊ 新任者研修

開催日	主な研修内容	時間(分)	講 師	参加人数
R6.4.1 ～4.12	オリエンテーション、グループワーク 法人理念、事業計画・組織、就業規則	210	局長	2名
	岡山県の社会福祉	45	理事長	
	社会人としてのマナー、身だしなみ、コロナ対応等 ベッドメイキング、居室清掃、設備・備品の使い方 日常のルール等、生活の支援、住環境の整備 身じたくの介護、24Hシート、リフト操作等	425	介護士長 エトリダー 他	
	記録、コミュニケーション、報・連・相 身体拘束適正化、虐待防止	240	施設長	
	キントーン・ケアカルテ・ハナストの使い方 評価システム、尊厳・社会の理解 （講義・演習）安全な介護・生活の中に危険、事故防止 なぜなぜ分析、事故報告書、ひやりとハット入力の方法 リスクマネジメント、記録・事故報の書き方	285	Solution課長	
	食事・嚥下の理解、食事時の事故対策、感染対策、基本の 知識と技術、衛生管理、日常ルール、コロナ対応、 感染症発生時の対応（実技）感染症対応、PPE・手洗い・ 手指消毒・介護者の心とからだの健康、終末期の理解、看 取りケア等（講義・実技）緊急時対応、オンコール、ドク ターメイト	305	看護師長	

開催日	主な研修内容	時間(分)	講 師	参加人数
R6.4.1 ～4.12	眠りスキャン、生活改善、多職種連携 チームアプローチ、ケアプラン	135	介護支援課長	2名
	食事の理解、栄養ケアマネジメント	80	管理栄養士	
	口腔ケア	60	歯科衛生士	
	ICF講義、車椅子点検と操作、基本の起居動作、体位 変換等	240	作業療法士	
	排泄ケア	60	ユニ・チャーム	
	雛飾り片付け、ケアカルテ、eラーニング 花見行事(準備、片付け、入居者とのコミュニケーション) ユニット滞在、ケース記録・会議資料閲覧等	2,655	ユニットリーダー他	
R6.5月	ポジショニングがとくいになれる！シリーズ12本	12本視聴	eラーニング	
総時間数（10日間＋α）		4,740		

＊ 外部研修

認知症介護基礎研修、感染症対策研修会、虐待防止等ケアのスキルアップに資する研修を対面、オンライン等で受講をしました。 ※別紙3（研修等一覧）

○ 第三者委員会の開催

本事業所に対する入居者、家族等からの苦情に適切に対応する体制を整えるため第三者委員会を設置しています。年度内の苦情の受付内容と、事故の内容・件数等の報告を行い助言をいただきました。

開催日 : 令和6年6月6日（木）
出席者 : 第三者委員、理事長、施設長、事務局長、在宅部長、看護師長、介護士長、介護支援課長、相談員
内 容 : 苦情の内容及び対応について、事故報告について
第三者委員 : 弁護士、サンシティうぐいす施設長、津山福祉会監事

○ 第三者評価の受審

社会福祉法人の透明性とサービスの質の担保・向上を目的として第三者評価を受審しました。

評価機関 : 一般社団法人 岡山県社会福祉士会
評価実施期間 : 令和6年7月1日～令和6年12月24日
評価年月日 : 令和7年1月6日
評価結果の公表 : 福祉保健医療情報ネットワークシステム
岡山県ホームページ
岡山県社会福祉士会ホームページ
公表期間 : 令和7年1月6日～令和10年3月31日

安全管理

○ 感染症・食中毒の予防及びまん延防止

- ・ 感染症や食中毒の発生を予防し、入居者・利用者に必要なサービスが安定的、継続的に提供できる体制の構築をすすめました。
- ・ 職員への周知及び研修会の開催を行いました。
- ・ 厚生労働省等の発出するガイドライン等の周知と感染予防に努めました。
- ・ 入居者、利用者への日々のバイタル測定を実施し、健康管理を行いました。
- ・ 環境整備、換気の実施、定期的な消毒に努めました。

○ ノーリフティングケア

- ・ 入居者がより安全で安心した支援が受けられるよう入居者に合ったリフトを選定し日常生活動作の維持、向上につなげました。
- ・ スタンディングリフトを活用して安心、安全、安楽な移乗を行い、離床の機会を増やしQOLの向上に努めました。
- ・ 正しい座位、立位を確保し寝たきり状態の防ぎました。

○ 防災対策

* 自主組織による防災訓練の実施

実施日	避難訓練・講習等	講師・協力	職員
R6.5.10	消火訓練・避難訓練 ・ 消火用散水栓放水・消火器による消火訓練 ・ 避難経路の確認	(株)ガット2名	12
R6.11.6	消火訓練・避難訓練 ・ 消火用散水栓放水・消火器による消火訓練 ・ 避難経路の確認	(株)ガット2名	15
R7.3.11	避難訓練(夜間想定) ・ 夜間における安全で迅速な避難誘導の机上訓練	事務局長	22

居室等の電気設備点検 月1回

備蓄品（飲料水・食品等）の確保と管理

* 福祉避難所の整備

津山市から「災害時に要援護者の福祉避難所として民間社会福祉施設等を使用することに関する協定書」に基づき福祉避難所の指定を受け、緊急時に備えました。

* 地域防災組織との協力体制の整備

令和6年7月24日 津山市消防団高倉分団、高倉自主防災・防犯会、津山福祉会
防災協定締結式
令和6年12月2日 合同防災訓練

○ 事故防止・リスクマネジメント

- ・ 事故防止と身体拘束適正化の取り組みを行い、安心して生活できる環境づくりと自立の支援に努めました。事故発生防止と再発防止を適切に行うため、安全対策担当者を配置し、ユニットや専門職、多職種協働のカンファレンスを行い、多様な視点で事故の要因を探り事故の再発防止に努めました。また、ユニット内で起こった事故は、全ユニット、スタッフに伝達し、事故内容・対応策を共有する事で事故防止を働きかけました。

- 入居者の自立した生活の支援のために必要な事項、取り組みの状況をユニット間で共有し、課題の解決に向けて協議しました。入居者の状態変化に伴うカンファレンス、事故発生後の再発防止カンファレンスを随時開催しました。安全対策担当者を交えたカンファレンスでは、なぜなぜ分析を活用して、真の原因を究明して問題を解決を図り再発防止に力を入れました。

- 事故件数：6件

事故内容	件数
転倒	2
転落	2
誤薬・与薬漏れ等	1
その他(コロナウイルス感染症)	1
合計件数	6

- ヒヤリ件数：145件

特養				ショート	
ヒヤリ内容	件数	ヒヤリ内容	件数	ヒヤリ内容	件数
転倒	21	誤薬・与薬漏れ	5	転倒	2
転落	7	打撲	2	その他*	1
すり落ち	6	不明	7	合計件数	145
表皮剥離・出血	17	その他*	77		

* (内訳) フットレストにぶつける、介助・移乗中の事故、器具・備品等の破損や紛失、服薬の確認漏れ、下剤の入れ間違い、バルーンの繋ぎ忘れ、クレンメの外し忘れ、所持品の紛失、保存食の取り忘れ、残飯入れに異物、食材の確認漏れ、食事提供ミス、おやつを他の入居者が舐めた、書類送付ミス、手続き、間違えて散髪へ連れて行く、一人で部屋の外へ行く

- 事故・ヒヤリカンファレンス回数：195回

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
合計数	15	9	21	12	12	10	11	14	14	19	8	6	151
特養	14	9	21	11	12	10	11	13	14	19	8	6	148
ショート	1			1				1					3
デイ													0
カンファレンス	9	20	18	23	18	10	12	14	25	30	10	6	195
特養	8	20	18	22	17	9	12	12	25	30	10	6	189
ショート	1			1	1	1		2					6
デイ													0

○ 身体拘束適正化と虐待防止

- 利用者の尊厳と主体性を尊重し、拘束を安易に正当化することなく職員一人ひとりが身体的・精神的被害を理解し、拘束廃止に向けた意識をもち、身体拘束をしないケアの実施に努めました。
- 第三者が違和感を感じるケアについて声を出し合い、不適切なケアを振り返るきっかけを作りました。見て見ぬふりをせず、お互いを思いやるチーム作りをしました。
 - 委員 施設長、事務局長、在宅部長、看護師長、介護士長、介護支援専門員、相談員、作業療法士、管理栄養士、通所管理者
 - 委員会 毎月1回開催
 - 研修会の開催（別掲）

○ 介護ICTの推進

新たなICT機器（生態モニタリング機能を持つ見守りセンサーとモバイル・音声入力対応の介護記録システム）の導入と全館にわたるWi-Fi環境の整備を行い、介護業務の効率化を図るとともに、多様な職員の働きやすさと入居者の個々の生活リズムに合わせたケアの実現を目指しました。

介護ICTの導入による効率化で生まれた時間を活用し、音楽療法による集団療法、アクティビティ委員会、専門職による集団アクティビティを実施しました。

○ 高寿園SDGsの取り組み

キャッチフレーズ 「小さな変化を楽しむ」

目標

- 1 地球環境や社会の課題に求められる「責任ある行動」をもつ職員が育ち、サステナブルな福祉経営を実現します。
- 2 サステナブルな取り組みを企画実施していくことから、住み続けられる街づくりを実行できるような力をもちます。
- 3 誰もが喜びを分かち合い生き活きと暮らす地域共生社会の実現へ多種多様な文化・価値を尊重し、理解し合い、差別をなくすなど、様々な立場の人の声に耳を傾け、ニーズを理解して、一人ひとりが実践できることを考えます。

・ エコキャップ運動

ペットボトルのキャップ回収ボックスを設置し、集まったキャップをエコキャップ推進協会に送付しました。

・ フードロスなくそう

「食品ロス削減月間」を中心に、食品を無駄にしない・作りすぎない・買いすぎないことを周知し食品ロス削減の啓発を行いました。

・ 節電の取り組み

クールビズやウォームビズを推奨し節電に努めました。

○ 広報活動

入居者・利用者のお過ごしの様子、スタッフの取り組み等、イベントの紹介や日常の様子の発信を随時行い、広く高寿園を知っていただけるよう広報活動に努めました。

・ 高寿園だよりの発行 2回／年

・ ホームページ・フェイスブック・インスタグラムの更新 随時

・ 研修等講師、外部団体のイベント等への派遣、参加

・ キントーンを活用し、クラウド上に入居者個々のアルバムを作成し複数の家族に閲覧いただける仕組み「自分ページ」を公開しました。

○ 介護・看護

* 特養介護

入居者一人ひとりに満足・安心していただけるように、心身の状況、性格、適応性、理解力等を正確に把握するよう努め、施設サービス計画書（ケアプラン）に基づく統一されたケアの実施に努めました。また日常の生活を記録して職員間で共有し、支援目標やケアの見直しを行うなど、より適切なケアを追求しました。暮らしの継続を基本とするケアを目標に、入居者の気持ちを尊重した関わりを行いました。ご家族との関係性の継続や関りを大切にご家族と連絡を密に行い、ご家族と連携して一人ひとりの入居者を支えました。直接お会いできる面会の再開もあり、入居者の笑顔も増えていました。個別ケアの充実を図るため24Hシートの更新を行ない適切なケアを提供しました。決められたルールを守る事で、事故やひやりハットの再発防止に努めました。清掃についての意識を高め、心配りが心磨きである事の浸透に努めました。清潔な環境の中で居心地の良い暮らしと働きやすい環境を作りました。リフトの更なる活用にて排泄と入浴ケアの質を高め、個々のQOLの向上を図りました。人員確保の厳しさが続く中、職員間の連携を図りチームワークを高めてケアを提供しました。ユニットを超えて施設全体でケアが実施できるような体制が構築できた一年でした。油断のできない高齢者施設の感染対策では、基本的な感染対策が習得でき、迅速な初期対応と徹底した感染対策で感染拡大防止の継続ができました。

* 入居者が望む生活の実現と個別ケアの実施

入居者をお迎えする段階から、アセスメントを十分に行い、その人らしさを追求したケアを検討しました。入居後は多職種が連携して、ケアプランに基づいたケアを展開しました。毎月の「生活のご様子」をご家族へ発送しました。

* 入居者一人ひとりのかけがえのない生命の確保

水、食事、排便、運動を基本として、介護の専門職として根拠に基づいたケアを実施しました。

- ・ 一日1,500～2,000cc以上の目標を設定して、個々の嗜好や個別の時間帯や量を把握して、目標達成できるよう工夫をしました。
- ・ 自然な排便が行えるように、センナ茶を飲用して薬剤に頼らないケアを行いました。
- ・ 食事の常食化への移行と維持に取り組みしました。

* 入居者が意欲を持ち生きる喜びを感じてもらえる支援

食事目的の離床にとどまらず、日中のアクティビティをユニット単位で工夫しました。生活の中で楽しみを見だし生きる喜びや意欲につながる支援を行いました。また、ユニットの外での入居者間や職員との交流の場を作りました。

- ・ ユニット外へのお出掛け
- ・ サンプルームでのカラオケ
- ・ 施設全体の行事に向けての作品出展
- ・ ユニット体操
- ・ ユニットレク 行事の開催（別掲）

* 入居者の生活に潤いを与えて豊かにする支援

ユニット内でのレク活動、施設全体の行事開催や日々の温かい関わりを大切にして、希望のある楽しい暮らしを支援しました。移動スーパーやパン屋の訪問販売は、買い物に出かけて選ぶ楽しみを感じ、訪問理美容師が訪れるヘアサロンでは、お気に入りのカットやカラーをしてもらい、おしゃれをしに出かける楽しみも感じていただきました。

- | | |
|---------------------|-------|
| ・ とくし丸（移動スーパー） | 毎週金曜日 |
| ・ ポエムパン（移動販売） | 毎週水曜日 |
| ・ ヘアサロン（理美容師の訪問理美容） | 月2～4回 |

《ヘアサロンの利用状況》

	カット	パーマ	カラー	顔そり		カット	パーマ	カラー	顔そり
4月	27				11月	29		1	
5月	23		2		12月	21			
6月	24				1月	21		1	
7月	28		2		2月	37		2	
8月	22				3月	26		1	
9月	35		2		合計	320	0	11	0
10月	27								

感染を回避しつつ面会の手段を最大限に工夫して検討していきました。直接お会いできる面会の再開があり、入居者はもちろんご家族の方も喜んで頂けました。遠方のご家族の方はライン面会、zoom面会、人数の多い場合は窓越し面会など、状況に応じて対策、対応していきました。

《面会者の状況》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ホール面会		19	38	55	51	41	52	143	121	47	149	192	908
窓越し面会	44	33	4	2	7		1						91
オンライン面会	5	5	4	3	3	1	3	1	2	1	1	2	31

- * ユニットリーダー同士が課題を共有したり、取り組みの進捗について情報交換することで、全体的なケアの方向付け（ケアの理念に基づくケア）ができ、各ユニットに持ち帰って施設全体の浸透に努めました。今年度は、不適切ケアについての項目を増やして、日々のケアを振り返る機会を設けました。

- ・ ユニットリーダー会議 毎月1回開催
- ・ ユニットミーティング 2ユニット毎 随時

- * ユニットケアの充実に向けた取り組み

自立支援を基本とした個別ケアを実施しました。

- ・ 24Hシートの作成、更新、基づくケアの実施

ケアの中で変化に気づき、タイムリーな更新を行ないケアの向上に努めました。

※ 別紙（ユニット報告）

- * ショートステイ

- ・ 感染症対策、対応について

コロナウイルスの感染状況に伴い、家族にも体調チェック等をお願いしながらサービス提供を継続しました。また、家族等の感染の発生時には、一時避難的な一定期間のご利用に対応しました。

- ・ ユニットケアのショートステイ

ショートステイユニットでは、家庭での生活が継続できるように、お一人おひとりの状態の把握に努めて個別のケアを行いました。本人はもちろん、家族の思いにも応えられるように、ユニットスタッフが連携してきめ細やかなケアを提供しました。すべてのご利用者が、心地よい空間で安心して過ごされるように、お部屋の清掃は徹底して行いました。また温かい声掛けと関わりを心がけました。生きがいややりがいを感じ、来園時より心も体も元気になって帰っていただけるようなサポートに努めました。歩行される高齢者が多くを占めているので、転倒には十分配慮したケアに努めました。

・ ショートステイ利用中の介護

家庭での生活が継続できるように、利用前からの状態の把握と利用中の状態を観察して、適切なケアの実施に努めました。ご家族との連携を大切に、退所時に日々の暮らしの記録をお渡しする事と細かい伝達や相談、ケアの提案を行い、家族と共にご利用者を支えられるように努めました。家庭を離れて生活をされる中で、暮らしに楽しみを持ち、やりがいを感じていただけるように、アクティビティを充実させました。安全の確保の為に、危険を予測してケアを工夫しました。事故が起こった場合は、原因を追究して適切なケアを検討し、事故の再発防止に努めました。ご利用中に、ご要望をうかがい、ご満足を追求してサービスの質を高めています。長期間ご利用される方の対応では、ご利用中にご家族に電話をして状況を報告したり連携を密にしました。

○ 看 護

入居者の大半は複数疾患を持ち、高齢化と共に身体状況が重度化しています。日常の健康観察をこまめに行い、医療機関の協力を得て疾患の早期発見ができるよう健康管理に努めました。入居者が安定した生活を送ることができるよう、看護の充実に努めています。また、各職種と連携し、高齢者の特殊性を把握しながら、残存機能を最大限に活用できるよう援助しています。集団生活の中での園内感染、食中毒の予防等、日常生活における環境衛生にも留意しています。褥瘡ゼロの実現に向けたケアに努め、改善しました。高齢者の栄養状態、体力低下などの影響に対するアプローチ等に課題が残りましたが、引き続き褥瘡ゼロに向けてケアを継続していきます。

＊ 健康管理

健康で苦痛のない日々を送れるように一般状態のチェックを行い、医療機関への報告、受診を速やかに行いました。

・ 健康診断

職員（パートを含む全員）	令和6年5月～6月	72名
夜勤職員	令和6年2月	25名
入居者		

身長測定 体重測定 血圧測定 胸部レントゲン

尿検査(糖尿、尿たんぱく) 便検査

血液検査(中性脂肪、HDL,LDL,AST,ALT,γ-GT,空腹時血糖,A1c)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
体重測定	80	79	78	79	77	74	73	78	78	77	77	78	928
身長測定	1	2	3	3	3	2	3	4	3	3	2	3	32
尿検査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
検便	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
血液検査	9	15	15	15	13	13	13	15	16	13	7	7	151
レントゲン	1	1	1	1	1	1	0	31	0	0	0	0	37

・ インフルエンザ予防接種

令和6年10月18日～10月31日	全職員	63名
令和6年10月18日	入居者	24名
令和6年10月23日	入居者	18名
令和6年10月31日	入居者	29名

・ 手浴・足浴

手浴・足浴（フットケア）をすることで、循環不全を予防し、四肢末端への血流改善につながるなど体調を整えるために実施しています。

＊ 施設での医療

重度化、高齢化が進んでいます。入居者の状態観察を行い、異常があれば早めに医療機関の受診をしています。夜間の対応も含まれています。

内科的な疾患だけではなく、専門病院への受診が多くありました。

※ 施設内月別治療状況

科目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外科	485	489	466	295	384	424	479	581	593	607	687	596	6,086
内科	2,628	2,720	2,625	2,789	2,849	2,904	3,018	2,971	2,898	2,844	2,518	2,839	33,603
眼科	287	207	155	337	490	350	269	270	310	311	298	344	3,628
科目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
皮膚科	415	427	452	580	780	789	847	856	846	812	728	518	8,050
歯科	14	15	15	10	52	52	57	7	5	5	0	0	232
経管栄養	127	123	67	62	62	60	69	90	93	93	84	98	1,028
留置カテーテル	7	11	11	11	11	11	11	11	11	11	8	8	122
救急手当	15	14	26	15	47	25	24	8	12	42	0	17	245
定期投薬	340	348	382	382	394	370	448	460	402	248	270	280	4,324
その他投薬	314	313	310	345	371	306	390	419	421	441	319	405	4,354
医師来診	8	7	5	9	5	5	7	6	7	6	7	6	78
医師特診	1	3	2	3	6	4	2	5	0	6	3	3	38
血圧測定	149	147	119	152	158	160	152	159	157	156	151	154	1,814
手浴	12	59	53	35	45	32	15	10	7	18	16	13	315
足浴	13	58	48	28	41	24	16	8	11	16	17	10	290
爪切り	31	37	51	57	59	43	31	9	15	23	29	27	412
リハビリ訓練	12	12	12	12	12	12	15	15	12	12	0	0	126
終末処置	0	0	1	0	2	2	1	5	0	5	2	1	19
合計	4,858	4,990	4,800	5,122	5,768	5,573	5,851	5,890	5,800	5,656	5,137	5,319	64,764

※ 施設内治療内訳

科目	治療内容
外科	ガーゼ交換（一般傷、褥瘡）湿布 ストーマケア
内科	臨時与薬、酸素吸入、内科的治療注射、吸引、吸入、貼付薬
眼科	点眼、軟膏塗布
皮膚科	軟膏塗布
留置カテーテル	膀胱洗浄、経管栄養、バルーンカテーテル交換
救急手当て	気道確保、応急処置
その他 与薬	緩下剤、浣腸、臨時与薬

※ 施設外受診状況

科目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
歯科			3				1	2	1	1	1	1	10
耳鼻科													0
眼科		1		1		1						1	4
皮膚科	2	2	2	2	3	1	3	4	1	3	1	3	27
婦人科												1	1
精神科		2		1	1		1	1	1			1	8
泌尿器科	8	7	6	5	6	10	6	8	7	9	4	8	84
内科	7	7	9	6	4	6	10	11	9	6	6	12	93
外科	4	3	5	1		1		3		1			18
整形外科		1		2		1						1	5
合計	21	23	22	18	14	20	20	27	18	19	11	27	240

※ 入院の状況

月	入院理由	人数	入院延日数	月	入院理由	人数	入院延日数
4月	腸閉塞	2	55	10月	精査	1	5
	肝臓癌	1	30		誤嚥性肺炎	1	31
	誤嚥性肺炎	1	27		誤嚥性肺炎・うつ血性心不全	1	11
	左肩化膿性関節炎	1	8		出血性大腸炎	1	10
5月	腸閉塞	2	18	11月	誤嚥性肺炎	1	24
	肝臓癌	1	3		出血性大腸炎	1	6
	左肩化膿性関節炎	1	11		コロナ・肺炎	1	8
	誤嚥性肺炎	1	27	12月	コロナ・肺炎	1	31
	脳梗塞	1	11		誤嚥性肺炎・心不全	1	17
	肺炎	2	15		尿路感染症・誤嚥性肺炎	1	7
	腎不全・心臓弁膜症	1	4		コロナ・肺炎	1	15
6月	肺炎	2	20	1月	尿路感染症・誤嚥性肺炎	1	1
	腎不全・心臓弁膜症	1	13		誤嚥性肺炎・コロナ	1	5
	内視鏡粘膜下剥離術	1	17		誤嚥性肺炎	1	10
	ストーマ造設	1	20		腹水貯留	1	11
7月	ストーマ造設	1	31	2月	敗血症ショック	1	21
	尿路感染症・脱水	1	5		アルツハイマー型認知症 薬剤性レベル低下	1	9
8月	ストーマ造設	1	6	3月	誤嚥性肺炎・腎盂腎炎	1	17
	尿路感染症・脱水	1	16		亜急性脳梗塞	1	13
	尿路感染症	1	15		コロナ・COPD	1	5
	右肺炎・結核性胸膜炎	1	14				
9月	尿路感染症	1	2	合 計		50	686
	右肺炎・結核性胸膜炎	1	17				
	精査	1	25				
	脳梗塞	1	16				
	誤嚥性肺炎	1	3				

＊ 状態の把握と緊急時の対応

日々の心身状態の観察と状態把握の共有を図り、サインを見逃さないようにユニットに指導を行いました。

＊ 夜間オンコールマニュアルに従い、介護スタッフから夜間の報告がスムーズに出来ようにしました。適確な報告を受けて、看護師は応急的な手当てを伝えることが出来たと思います。

＊ 看取りケア

多職種協働で入居者が最期に何を望んでいるかを考える場を設けました。最期の時まで経口摂取が実現できるようケアをしました。

- ・ 入居者が痛みを訴えず、自然に穏やかな旅立ちができるように、関わりを継続しつつ、より細やかな対応を心がけることで旅立ちの前の不安を取り除く一助としました。

- ・ 看取り期とされた入居者に対し、ユニット職員、専門職が連携して穏やかに旅立ちができるようケアの方法や方針を共有するカンファレンスを行いました。
ご家族も参加され、揺れ動く思いやご希望などを職員と共有することで悔いの少ない看取りを行うことができました。

・ グリーフケア

旅立ちの後、ご遺族とともに故人を振り返る機会を持ちました。
ユニットの職員、専門職がご遺族とともにそれぞれの故人の思い出を語り、近親者を失う喪失感や心の痛みに寄り添いその軽減に努めました。
ご遺族だけではなく、スタッフもケアを振り返ることができ、互いに気持ちが穏やかになりました。看取り期から退居の日まで、細やかなカンファレンスや情報共有を行うことで、最期の日までご家族と協力してケアをすることができ、故人が旅立った後の心の負担の軽減ができたように思います。

《看取りのカンファレンス》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
対象者							1	1	2		1	4	9
回数							1	1	1		1	2	6
出席者							8	8	11		7	18	52

《グリーフケア》

	出席者	回数	人数
10月	介護士長・介護支援専門員・看護師・介護士	1	8
11月	家族・介護士長・看護師・介護士・作業療法士・栄養士・調理員	1	13
2月	介護士長・介護支援専門員・看護師・介護士・栄養士	1	7
3月	介護支援専門員・看護師・介護士・栄養士・理学療法士・作業療法士・事務員	2	18

○生活相談援助

入居者・ご家族の不安やご要望を真摯に受けとめ、サービスの向上に寄与するよう、法人内専門職種の連携に努めました。

入居者の権利擁護に努め、その代弁者としての役割を果たすよう努めました。

地域福祉の拠点としての施設を念頭に、地域の福祉の向上に努めました。

医療・保健・福祉、行政、地域組織等、関係諸機関との連携の強化に努めました。

待機者へのアプローチにおいては感染対策に十分留意し、正確な情報収集、適切な入居対応に努めました。

* 入居者・ご家族の生活相談援助

- ・ 新規入居者のご家族と密に連絡をとり、不安なく入居ができるよう努めました。
- ・ 話しやすい雰囲気づくり … 気兼ねなく話ができるよう環境にも配慮しました。
- ・ 個別でお部屋に訪問して話を伺い、それぞれの「暮らし」が継続できるよう努めました。
- ・ 入居時や退院時等、他機関、病院からの情報をご家族とも共有し、環境変化に伴う不安の軽減に努めました。

* 入居待機者へのアプローチ

入居検討会議の開催	11	回
待機者面接	36	件
入居申込件数	52	件
入居説明・調整	37	件
入居前カンファレンス	6	回

≪ 待機者状況 ≫ R7.3.31

要介護度別

要 介 護 度	人 数
要 介 護 1	2
要 介 護 2	3
要 介 護 3	18
要 介 護 4	15
要 介 護 5	14
更新中・未確定	4
合計	56

居所別

居 所	人 数	居 所	人 数
在 宅	21	小規模多機能	2
老人保健施設	6	グループホーム	6
有料老人ホーム	6	入院	15
合計	56		

○ ケアマネジメント

その人らしい穏やかな生活実現のために～多職種協働

- ・ ご本人・ご家族の意向を尊重し、ご本人がご本人らしく自尊心を保ち、穏やかな日常生活を送れるように、適切なサービスを提供する為に、施設サービス計画書を作成しました。
- ・ 生活の個別性と継続性の視点にたち、体調維持、身体機能の維持・向上、日常生活のなかでの楽しみや生きがい等を考慮して作成しました。
- ・ 毎月開催するユニットケア会議では、各専門職参加のもと、サービス担当者会議を開催して、多職種間で協議しました。
- ・ 入居時はご家族が出席されて会議を開催しました。
- ・ 定期的なモニタリングを行い、入居者の状況や支援の実施状況を把握しました。

令和6年度 サービス担当者会議開催状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
定期	6	10	10	10	9	11	11	5	5	8	6	7	98
入居	6	1	1	3	5	3	2	3	3	0	7	5	39
退院	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
退居	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
看取り	0	0	0	0	1	0	0	1	1	2	0	1	6
ショートステイ	0	1	1	0	4	3	2	1	4	3	1	0	20

- ・ 認定調査立ち合い件数…41件

○ 生活の中の機能訓練

日常生活の中で、ご自身が持つ心身機能を生かし、安心した生活が送れるよう支援しました。定期的に身体機能や日常生活の評価を行い、お一人お一人に合った計画書を作成しました。また、入院等で心身の状態や日常生活に変化があった場合はその都度見直しを行いました。計画書に基づいてリハビリ会議を行い、多職種間で協議し、協働して行いました。

・ リハビリ会議の開催

入居者 定期のリハビリ会議	116件
新規入居による計画書作成	20件
状態変化（看取り診断）による計画書作成	5件

令和6年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
リハビリ会議							0	20	23	29	21	23	116
新規入居							2	3	3	0	7	5	20
状態変化							0	1	1	2	0	1	5

* 口腔ケア

「口から全身の健康を守ります」

- ・ 口腔衛生管理体制の整備に取り組み、入居者の口腔状態をより正確に把握することで、口から全身の健康管理につながるような口腔ケアの提供を行いました。
- ・ 口の中の清潔を保ち、感染予防を行いました。
- ・ 口からいつまでもおいしく食べるための機能の維持と向上をはかりました。
- ・ 安心して口腔ケアを受けていただけるように、声掛けしながら安全で快適なケアの実施に努めました。

歯科衛生士による入居者アセスメント件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人	55	84	61	65	90	108	175	151	158	152	152	178	1,429
回数	6	9	6	7	8	11	14	11	10	11	9	8	110

○ 音楽の会・個別音楽療法

- ・ 楽しみながら情緒の安定を図る、呼吸機能の向上を目的として音楽活動の支援を行いました。

音楽の会参加延べ人数は3292名 開催回数は232回・個別音楽療法参加延べ人数は233名 実施回数233回でした。

実施の際 下記の点に留意しました。

- ① その日の様子に合わせた活動量で実施する。会の始めにお一人ずつウインドチャイムを鳴らしていただき当日の様子をアセスメントし、質的・量的なプログラムの変更を行いました。
- ② 楽器を使用しリズムが揃うことで得られる他者との一体感が感じられるよう支援しました。
- ③ 個別音楽療法では、職員の要望により入所間もない方・会への参加が難しい方・終末期にある方等、個別ニーズに応じた音楽活動支援を行いました。
- ④ 6月からアクティビティメンバーと協働し、おとらくの会を7回開催しました。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
音楽の会人数	282	317	292	298	230	273	266	247	231	220	213	423	3292
実施回数	22	24	22	22	16	18	18	16	16	15	14	29	232
個別音楽療法人数	12	18	23	15	22	17	18	16	24	14	15	39	233
実施回数	12	18	23	15	22	17	18	16	24	14	15	39	233

○ 栄養管理

お一人お一人の栄養状態や食事摂取状況に応じた個々の栄養管理に努め、低栄養の改善、予防、安全で衛生的な食事の提供ができるよう努めました。

* 給食状況（R7.3.31）

主食状況	人数
ご飯	32
粥	28
ムース	13
経管栄養	4

副食状況	人数
常食	17
粗キザミ	14
キザミ	15
ソフト	14
ゼリー	13

療養食	人数
糖尿食	6
心臓高血圧食	3
減塩食	1

* 行事食等実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
行事食	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
希望食			1		1		1						3

4月のお花見では、花見弁当を作成しました。外で桜を眺めながら、お食事を楽しめました。6月はオニオンスープ、8月はカレーライス、11月に芋ようかんを手作りしました。オニオンスープ、カレーライスは園で収穫した玉葱・じゃが芋、芋ようかんも園で収穫したサツマイモを使用して、季節を感じられる手作りのお菓子、料理を提供しました。1月のおせちでは、皆さん笑顔でいつもよりお食事が進んでいました。

行事食（別掲）

＊ 1人1日当たり給与栄養量

	エネルギー	タンパク質	カルシウム		エネルギー	タンパク質	カルシウム
4月	1401	55.6	704	10月	1381	55.4	667
5月	1382	54.8	705	11月	1369	55.5	676
6月	1390	55.6	684	12月	1383	56.1	648
7月	1379	55.3	643	1月	1381	56.3	683
8月	1385	54.8	731	2月	1391	55.7	656
9月	1378	54.9	668	3月	1371	55.7	682
基準値	1402	52.6	627	基準値	1402	52.6	627

※ 基準値は日本人の食事摂取基準2020年版に基づき算出しています。

※ 日本食品標準成分表2020年版(八訂)に基づき算出しています。

＊ 残菜調査

入居者の食事摂取量や食嗜好を把握し、今後の献立作成への活用や、イベント時の食事提供の参考にするため、2ユニット毎1週間ずつ残菜調査を行いました。

朝食・昼食・夕食時に毎回主食と副食の残量をそれぞれ計量しました。朝食の残食率が高い傾向にありました。また、麺類やカレー、散らし寿司などの変わりご飯の日は残食率が低い傾向にありました。

実施日： 11月1日～28日

ユニット3・4から順次1週間ごとユニット9・10まで調査実施

＊ 栄養ケアマネジメント

入居者の栄養状態をリスク別に振り分け栄養状態の改善・予防に努めています。低栄養状態のリスク判断材料として、体重(BMI)・血液検査(アルブミン)・喫食率・褥瘡・栄養補給法などの項目があります。

《栄養ケア会議》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	24	25	25	23	25	24	30	21	25	29	21	23	295
入居時	6	1	1	3	5	3	2	3	3	0	7	5	39
状態変化	0	0	0	0	1	0	0	1	1	2	0	1	6

・ 食形態別低栄養状態リスク判別 (R7.3.31)

	常食	粗キザミ	キザミ	ソフト	ゼリー	経管栄養	絶食	合計
低リスク	12	8	10	9	7	0	0	46
中リスク	5	5	4	4	3	4	0	25
高リスク	0	1	0	1	2	0	0	4

・ 高リスク判定内訳 (R7.3.31)

体重減少	血清アルブミン	褥瘡
4	0	0

・ 栄養補助食品使用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
高カロリージュース	1	1	1	1	2	2	2	1	1	1	1	1	15

・ 栄養補助食品使用の目的 (R7.3.31)

補助食品のタイプ	カロリー保持	体重低下	食事として提供
高カロリージュース	0	0	1

○ 地域福祉の推進と地域連携

* 運営推進会議の開催

津山市北部地域の福祉活動に関わる機関・団体の代表者への活動状況の報告や情報交換を通して、地域に開かれた事業運営及びサービスの質と地域福祉の向上を目的として運営推進会議を開催しました。

委員：町内会長、民生委員、老人クラブ、愛育委員、消防団、公民館、地域代表
入居者家族、法人理事 11名 オブザーバー 津山市

開催日	内容	出席者
R6.9.2	高寿園地域福祉事業について 地域密着型通所介護事業について 地域課題について意見交換	委員 6名 職員 3名 法人役員 4名 市役所 1名
R7.3.27	令和7年度事業計画について 高寿園地域福祉事業について 地域密着型通所介護事業について 地域課題について意見交換	委員 9名 職員 4名 法人役員 4名 市役所 1名

* 送迎付き買い物サロン「ここ楽！@こうじゅえん」

地域の高齢者の健康増進と交流の場として送迎付き買い物サロンを開催しました。

開催日時：毎月第4土曜日 10:30～15:00

場所：高寿園（地域センター）

参加者数

開催日	参加人数	開催日	参加人数
R6.4.25	7	R6.7.27	5
R6.5.25	6	R6.10.25	2
R6.6.22	6	合計	31

《活動内容》

こけないからだ体操、マルシェでの買い物、昼食をとりながらの団欒、フリータイム

* マルシェ

マルシェを開催することにより他年代の交流の場としての機能を果たし、“より身近な”地域の集いの場へとつながりました。サロン参加者だけではなく、地域の方のご来場もありました。

マルシェ協力店	
・パン工房エピ ・早瀬豆富店 ・山シュー	・ごはんどころ ガリ ・キッチンかまちゃん ・いこい食品

* 地域センターの貸し出し

団体名		Adjust		団体名			
月	日	参加者数	内容	月	日	参加者数	内容
6	15	8	感情のワークショップ	11	23	8	おもちゃ図書館
7	7	30	浴衣の着付けとお茶を楽しむ会	12	22	9	
8	17	12	つきのみち講座	1	12	4	
10	19	4	個別カウンセリング	1	19	13	
12	15	28	親子で楽しむクリスマス会	1	25	8	
1	26	11	カラー診断講座	2	22	10	
3	8	10	おはなし会	3	22	8	

・ 地域センターの貸出 3団体

* HELLO BABYと共催事業

団体名		HELLO BABY					
月	日	参加者数	内容	月	日	参加者数	内容
4	9	9	マタニティヨガ	12	5	12	ゆんたく
	11	18	産後ヨガ		10	6	マタニティヨガ
7	1	8	マタニティヨガ		14	7	手形足形アート
	8	13	産後ヨガ		12	18	産後ヨガ
	18	8	抱っことおんぶ		20	6	マタニティヨガ
8	5	15	ハローハローマザー		27	9	抱っことおんぶ
	22	23	離乳食クラス	1	6	5	マタニティヨガ
	27	5	マタニティヨガ		16	14	産後ヨガ
	29	12	産後ヨガ		18	7	手形足形アート
9	9	5	マタニティヨガ		21	10	抱っことおんぶ
	17	16	産後ヨガ		29	11	ゆんたく
	24	11	抱っことおんぶ	2	7	5	マタニティヨガ
	28	7	手形足形アート		13	15	産後ヨガ
10	1	8	マタニティヨガ		19	7	ゆんたく
	15	13	靴選び		24	7	手形足形アート
	22	14	産後ヨガ		28	15	離乳食クラス
	24	7	ベビーマッサージ	3	6	7	マタニティヨガ
	26	10	ふるぎステーション		13	15	産後ヨガ
11	12	16	産後ヨガ		18	8	抱っことおんぶ
	19	10	抱っことおんぶ		24	4	膣トレ
	28	12	ベビーマッサージ		29	7	手形足形アート
	30	15	おから味噌				

○ 令和6年度 役員会等の開催状況

・ 理事会の状況

開催年月日	理事	監事	決議事項
R6 .5.27	5名	1名	令和5年度事業報告書（案）について 令和5年度資金収支決算書（案）について 監査報告 評議員選任・解任委員の選任について 理事長報酬の改定（案）について 評議員会の招集、職務執行状況の報告
R6 .8.19	6名	2名	就業規則の改定（案）について 職務執行状況の報告
R6 .11.18	6名	2名	旧高寿園跡地の売買について 職務執行状況の報告
R6 .12.20	6名	2名	令和6年度第1次補正予算（案）について 評議員会の招集、職務執行状況の報告
R7 .3.5	6名	2名	令和6年度第2次補正予算（案）について 令和7年度事業計画（案）について 令和7年度資金収支予算（案）について 評議員会の招集、職務執行状況の報告

・ 評議員会の状況

開催年月日	評議員	監事	決議事項
R6 .6.14	6名	2名	令和5年度事業報告書（案）について 令和5年度資金収支決算書（案）について 監査報告 職務執行状況の報告
R7 .1.9	6名	2名	令和6年度第1次補正予算（案）について 職務執行状況の報告
R7 .3.20	6名	1名	令和6年度第2次資金収支補正予算(案) について 令和7年度事業計画（案）について 令和7年度資金収支予算（案）について 職務執行状況の報告

・ 監事会の状況

開催日 ： 令和6年5月17日 出席監事 ： 2名
令和5年度業務執行の状況及び財産の状況の監査

・ 税理士監査の状況

開催日 ： 令和6年5月11日 税理士 ： 1名
令和5年度事業運営の状況、規程等の順守、経理執行・財産の状況の監査

○ ボランティア、行事の開催

・ ボランティアの訪問

内容	開催日		参加者					ボランティア	
			入居者	ショート	デイ	職員	その他	人数	氏名・団体名
踊り・手遊び・ 昔話・歌・ 紙芝居・体操等	R6.4.8	月	33	2	6	8		6	津山語りの会 いろりばた
	R6.5.13	月	35	4	7	7		6	
	R6.6.10	月	40	1	6	11	3	5	
	R6.7.15	月	39	3	6	9		7	
	R6.9.9	月	46	5	6	6		4	
	R6.11.11	月	37	3	8	9	3	5	
	R6.12.16	月	42	3	5	9		8	
	R7.1.13	月	37		8	4		7	
	R7.2.10	月	38	2	8	6		6	
	R7.3.10	月	43	4	6	5	1	9	
日本舞踊	R6.7.30	火	42	3		9		7	藤間勘勢雀の会
コンサート	R6.12.4	水	37	4	4	7		1	松尾 貴臣氏
参加者・ボランティア合計			469	34	70	90	7	71	

・ 行事以外のボランティア

内 容	月 日	人数	団体名
施設内清掃・イベント準備、片付け	R7.1.25 土	1	個人

・ 行事

行事名	開催日		参加者					ボランティア			費用
			入居者	ショート	デイ	職員	一般	人数	氏名・団体名	内容	
お花見会	R6.4.3	水	68	5	5	27					12,431
お花見ドライブ	R6.4.5	金	9			6					
ジャカジャカ植え	R6.4.5	金	3			4					
書道クラブ	R6.4.21	日	17			6					
紙相撲大会	R6.5.8	水	69		5	22					
書道クラブ	R6.5.11	土	22			9					
玉ねぎの収穫	R6.5.16	木	2			5					
紫陽花の飾り作り	R6.5.26	日	8			5					
書道クラブ	R6.6.2	日	20			10					
アンブレラ	R6.6.5	水	40	7	3	16					
オニオンスープ	R6.6.11	火	67	6		4					
カラオケ喫茶	R6.6.14	金	39			9					
七夕飾り	R6.6.15	土	10			7					
おとらく(音楽)の会	R6.6.16	日	32			10					
メンズクラブ	R6.6.22	土	8			4					
書道クラブ	R6.7.6	日	17			6					
七夕かふえ	R6.7.8	月	41	6	6	23					12,058
流しそうめん	R6.8.1	月	38	4	5	20		4	夏のボランティア	行事補助	
カラオケ喫茶	R6.8.2	金	38			10		4			
おとらく(音楽)の会	R6.8.3	土	26			4					

行事名	開催日		参加者					ボランティア			費用
			入居者	ショート	デイ	職員	一般	人数	氏名・団体名	内容	
手作りカレー	R6.8.7	水	72	10		4					
書道クラブ	R6.8.10	土	21			9					
メンズクラブ	R6.8.21	水	11			4					
夏祭り	R6.8.28	火	71	6	5	33		3	実習生		11,292
ガーデンランチ	R6.9.4	水	10			3					
おとらく(音楽)の会	R6.9.4	水	33			4					
万葉-ルンザ-ミト	R6.9.13	金	12			6					
敬老お祝い会	R6.9.14	土	70	9		23					14,342
ガーデンランチ	R6.9.16	月	9			2					
外国人スタッフの交流会	R6.9.17	月	5			7					
彼岸供養	R6.9.23	月	34	3	6	10					10,000
書道クラブ	R6.9.29	日	21			5					
握りずしフェア	R6.10.9	水	71	6	5	37		3			166,192
書道クラブ	R6.10.13	日	17			6					
おとらく(音楽)の会	R6.10.16	水	43			4					
秋祭り	R6.10.20	金	44	7		14					8,501
秋のもぐもぐフェス	R6.11.7	木	79	7	5	45		3			78,661
高倉地区 健康・福祉祭	R6.11.10	日	4			4					
カラオケ喫茶	R6.11.13	水	38		4	7					
おとらく(音楽)の会	R6.11.18	月	36			4					
玉ねぎの苗植え	R6.11.20	水	4			3					
メンズクラブ	R6.11.27	水	10			3					
クリスマス-の飾り作成	R6.11.30	土	14			5					
メンズクラブ	R6.12.4	水	9			3					
書道クラブ	R6.12.8	日	20			8					
おとらく(音楽)の会	R6.12.9	月	45			8					
クリスマス会	R6.12.17	火	74	6		26					43,470
お正月飾り作成	R6.12.22	金	14			5					
お餅つき	R6.12.26	木	13	5	5	13					
万葉-ルンザ-ミト	R6.12.29	日	15			8					
新年会	R7.1.1	水	73	2		29					1,055
初詣	R7.1.2	木	7			6					
	R7.1.3	金	3			4					
とんど	R7.1.15	水	27	1	3	18					
節分祭	R7.2.5	水	52	5	4	31					4,929
書道クラブ	R7.2.9	日	20			6					
カラオケ喫茶	R7.2.18	火	35			4					
雛飾り作り	R7.2.26	水	13			4					
ひなカフェ	R7.3.6	木	55	3	4	16					6,328

行事名	開催日		参加者					ボランティア			費用
			入居者	ショート	デイ	職員	一般	人数	氏名・団体名	内容	
書道クラブ	R7.3.9	日	19			7					
カラオケ喫茶	R7.3.18	火	35			6					
春の彼岸供養	R7.3.19	水	14	2	4	4					10,000
ジャガイロ種植え	R7.3.20	木	2			5					
ぐりーんカフェ	R6.4.17	水		5	3	2					
	R6.4.25	木		4	5	2					
	R6.5.16	木		6	5	2					
	R6.5.23	木		6	4	2					
	R6.6.13	木		4	5	2					
	R6.6.27	木		5	4	2					
	R6.7.5	金		7	4	2					
	R6.7.18	木		5	4	2					
	R6.8.9	金		5	4	2					
	R6.8.16	金		6	4	2					
	R6.9.19	木			5	2					
ぐりーんカフェ	R6.9.25	水		6	4	2					
	R6.10.10	木		4	4	2					
	R6.10.17	木			6	2					
	R6.11.14	木		6	5	2					
	R6.11.27	水		4	4	2					
	R6.12.11	水		4	4	2					
	R6.12.25	水		5	4	2					
	R7.1.16	木		2	4	2					
	R7.1.30	木		2	6	2					
	R7.2.13	木		4	3	2					
	R7.2.27	木		3	4	2					
	R7.3.13	木		3	4	2					
	R7.3.27	木		1	5	2					
参加者・ボランティア合計			1,848	197	173	708	0	17	費用合計	379,259	

○ 行事食

行事名	月日	行事献立
お花見会	R6.4.3	<お花見弁当>
		ちらし寿司・あじの香味焼き・大豆煮・大根とハムの大葉ドレサラダ・桜ようかん
端午の節句	R6.5.5	オムライス・エビフライ・コンソメスープ・メロンゼリー
あじさい寿司	R6.6.10	あじさい寿司・里芋の鶏そぼろ煮・もやしとちくわの香味ドレサラダ・味噌汁
七夕	R6.7.7	稲荷寿司・七夕ソーメン・白菜と鶏肉の塩煮・さつまいもサラダ
土用の丑の日	R6.7.24	うな丼・ひじきと豚肉の炒め煮・味噌汁・胡瓜の浅漬け風
手作りカレー	R6.8.7	カレー・フルーチェ
夏祭り	R6.8.28	かき氷・綿菓子・ジュース
敬老お祝い会	R6.9.14	<デザート> フリーカットケーキ
握り寿司フェア	R6.10.9	高寿園盛り 常食…サーモン・生えび・たまご・鰻・ハマチ ソフト…サーモン・生えび・ネギトロ・たまご・ハマチ ゼリー…やわらか押し寿司
秋のモグモグフェス	R6.11.7	自然薯汁・パン・おでん・手作りさつま芋ようかん
クリスマス	R6.12.25	オムライス（野菜ソース）・鶏の唐揚げ・ブロッコリーの洋風おひたし・コーンポタージュスープ
餅つき	R6.12.26	あんこ餅・きな粉餅
大晦日	R6.12.31	大晦そば・絹揚げと豚肉の煮物・みかん缶
新年会	R7.1.1	<おせち> <お雑煮>
		有頭海老の旨煮・合鴨スモーク・ほたて旨煮・数の子・高野豆腐の煮物・伊達巻・絵馬蒲鉾・花三色・お煮め・黒豆・若桃の甘露煮・雑煮（もち）
とんど	R7.1.15	ぜんざい・ようかん
節分	R7.2.5	ちらし寿司・鶏ごぼう・マカロニサラダ・イワシのつみれ汁
ひな祭り	R7.3.3	ひし形寿司・筍と豚肉の炒り煮・茶碗蒸し・フルーツ（パイナップル缶・黄桃缶）

<別紙1> 令和6年度 研修等一覧表

※ 発表/講師/スタッフ等派遣

日 程	内 容	参加者名	人数	場 所	主 催
	【講師等】				
R6.6.12	社会福祉士実習指導者アップデート研修会：講師	野尾徳子	1	きらめきプラザ	県社会福祉士会
R6.8.3-4	社会福祉士実習指導者養成研修会：講師	野尾徳子	1	きらめきプラザ	県社会福祉士会
R6.10.10	介護福祉士実習指導者講習会：講師	春名千晶	1	きらめきプラザ	県介護福祉士会
R6.6.11	県老人福祉施設職員研究発表会	野尾徳子	1	きらめきプラザ	県老施協
R6.7.13	ICT介護・ロボット導入研修シンポジウム	國政、野尾	2	尾道福祉専門学校	広島県介護福祉養成施設協会
R6.9.20	中国地区老人福祉施設職員研修大会	野尾徳子	1	くにびきメッセ	中国地区老施協
R6.10.30	介護リフトを活用した排泄ケア	本多、國政	2	オンライン	ユニ・チャーム株式会社
	【実践報告等】				
日 程	内 容	参加者名	人数	場 所	主 催
R6.10.31	STUDY LUBO	野尾徳子	1	きらめきプラザ	県経営青年会
R6.11.6	介護DXフォーラム	仁木則子	1	機械振興会館	株式会社最中屋
R6.11.14	キャリアパス生涯研修	仁木則子	1	きらめきプラザ	県社協
R6.12.11	広島県シルバーサービス振興会セミナー	野尾徳子	1	メルパルク広島	広島県シルバーサービス振興会
R6.12.15	岡山中央福祉会経験交流発表会	野尾徳子	1	百花プラザ	岡山中央福祉会
R7.2.20	ハカルトコミュニティ	仁木則子	1	オンライン	株式会社最中屋
R7.3.18	CereTEX広島	野尾徳子	1	広島産業会館	CereTEX広島
	【インタビュー等】				
R6.5.27	介護リフトを活用した排泄ケア	本多、國政	2	高寿園	ユニ・チャーム株式会社
R6.12.2	ICT機器導入・定着に関するヒアリング	仁木n、野尾	2	オンライン	日本総研
R6.12.3	リフトでの排泄とケア用品のヒアリング	本多、國政	2	高寿園	ユニ・チャーム株式会社
R6.12.9	ノーリフティングケアについてのヒアリング	仁木n、野尾、國政	3	高寿園	いやさか苑
	【スタッフ等】				
R6.6.11	県老人福祉施設職員研究発表会	仁木則子	1	きらめきプラザ	県老施協
R6.7.18	ポジショニング研修会	仁木則子	1	リージョンセンター	市介護保険事業者連絡協議会
R6.7.23	県老施協福祉機器体験研修会	仁木則子	1	きらめきプラザ	県老施協
R6.11.16	okayama福祉・介護フェス	野尾徳子	1	岡山駅	県老施協

※ 外部研修

日 程	研 修 会 名	参加者名	人数	場 所	主 催
R6.4.10	全国老施協経営戦略セミナー	幹部・専門職	10	オンデマンド	全国老施協
R6.5.13	福祉・介護職員合同入職式	高橋涼・早瀬龍	2	きらめきプラザ	県社協
R6.5.14	社会福祉法人経営者セミナー	仁木則子、野尾徳子	2	きらめきプラザ	県経営協
R6.6.11.22	認知症ケア推進研修	本多典子、檜尾和哉	2	オンデマンド	認知症介護研究・研修センター
R6.7/7.13.21.27.28・9/28	認知症介護実践リーダー研修	檜尾和哉	1	西ふれあいセンター	岡山市ふれあい公社
R6.7.18	ポジショニング研修会	高橋 涼	1	リージョンセンター	市介護保険事業者連絡協議会
R6.7.23	福祉機器体験研修会	野尾徳子、早瀬龍	2	きらめきプラザ	県老施協
R6.8/7-9.28-29・10/17	認知症介護実践者研修	只友沙苗、影山沙貴	2	きらめきプラザ	県社協
R6.8.8-9	ユニットケア施設管理者研修	野尾徳子	1	オンライン	ユニットケア推進センター
R6.8.29	感染症対策研修会	森正子・仁木則子	2	リージョンセンター	美作保健所

日 程	研 修 会 名	参加者名	人数	場 所	主 催
R6.9.10	経営協セミナー（前期）	仁木則子	1	ピュアリティまきび	県経営協
R6.9.19-20	中国地区老人福祉施設職員研修大会	野尾徳子、仁木則子	2	くにびきメッセ他	中国地区老施協
R6.9.30	給食施設研修会	岡本夏葉	1	リージョンセンター	美作保健所
R6.10.8	特養いやさか苑 視察	仁木、岸元、野尾、本多、國政、井上、宗安	7	特養いやさか苑	高寿園
R6.10.10	口腔ケア研修会	野尾徳子	1	きらめきプラザ	県老施協
R6.10.16-17	中国地区老人福祉施設長研修会	仁木則子	1	広島県医師会館	中国地区老施協
R6.10.18	特養クレアール楽生苑 視察	仁木、岸元、野尾、岡本、関場、北原、古元	7	特養クレアール楽生苑	高寿園
R6.11.21	安全運転管理者等法定講習会	仁木 潤	1	オンライン	岡山県警
R6.11.28	ノーリフティング研修	早瀬、本多、田淵、竹久、堂地	5	リージョンセンター	市介護保険事業者連絡協議会
R6.12.16	新興感染症対策研修会	森正子、野尾徳子	2	オンライン	岡山県医師会
R6.12.26・R7.1.28	ハカルトコミュニティ	仁木則子	1	オンライン	(株)最中屋
R7.1/9.11.17.30・2/6.19.27・3/7.12	介護支援専門員再研修	春名千晶	1	オンライン	県社協
R7.1.16	ポジショニングセミナー	OT、PT、CW	8	高寿園	EN(株)
R7.1.21	クリエイトセミナー	野尾徳子	1	きらめきプラザ	経営青年会
R7.1.21	岡山大学津山スクール	仁木則子	1	鶴山ホテル	津山商工会議所
R7.1.27	ACPファシリテーター現認研修	森 正子	1	津山市役所	津山市
R7.2.5	集団指導	野尾徳子	1	きらめきプラザ	岡山県
R7.2.13	女性活躍推進セミナー	仁木則子	1	雇用労働センター	津山市
R7.2.17	生産性向上事例発表会	仁木則子	1	ピュアリティまきび	岡山県
R7.2.25	県経営協役員セミナー・経営セミナー	仁木則子	1	ピュアリティまきび	県経営協
R7.3.6	ポジショニングセミナー	OT、PT、CW	10	高寿園	EN(株)
R7.3.12	介護現場における生産性向上推進フォーラム	仁木則子	1	オンライン	厚労省
R7.3.16	科学的介護推進フォーラム	仁木則子、野尾、仁木	3	熊本県医師会館	(株)最中屋
R7.3.25-28	ユニットリーダー研修	関場昂将	1	いやさか苑	ユニットケア推進センター

※ 会議等

日 程	会 議 等 名	参加者名	人数	場 所	主 催
R6.4.18・6.24・8.26・11.27	県老施協 次世代員会ホームページ班	野尾徳子	1	きらめきプラザ	県老施協
R6.4.22・6.19・9.26・10.30・11.18	高倉自主防災防犯会	仁木 潤	1	高倉公民館	高倉自主防災防犯会
R6.4.26・7.29・10.31・R7.3.24	県経営協経営青年会第1～4回役員会	野尾徳子	1	きらめきプラザ/オンライン	県経営協
R6.5.1・9.26	市介護保険事業者連絡協議会施設部会	仁木則子	1	津山市役所	市介護保険事業者連絡協議会
R6.5.14	県社会福祉法人経営者協議会総会	仁木則子	1	きらめきプラザ	県経営協
R6.5.14	県社会福祉法人経営者青年会総会	野尾徳子	1	きらめきプラザ	県経営協
R6.5.17	県老施協次世代委員会総会	野尾徳子	1	きらめきプラザ	県老施協

日 程	会 議 等 名	参加者名	人数	場 所	主 催
R6.5.22・ 12.17・ R7.2.18	県老施協 第1～3回理事会	仁木則子	1	きらめきプラザ	県老施協
R6.5.31	市介護保険事業者連絡協議会理事会	仁木則子	1	津山市役所	市介護保険事業者連絡協議会
R6.6.7・R7.2.17	第1・2回県介護現場革新会議	仁木則子	1	きらめきプラザ他	岡山県
R6.6.21・R7.3.14	県老施協 第1・2回総会	仁木n、野尾	2	きらめきプラザ	県老施協/岡山県
R6.6.25	市介護保険事業者連絡協議会総会	仁木則子	1	津山市役所	市介護保険事業者連絡協議会
R6.7.16・ 12.13・R7.3.7	県老施協 第1～3回研修委員会	仁木則子	1	きらめきプラザ	県老施協
R6.7.16	夏ボラ事前研修会	野尾徳子	1	市総合福祉会館	市社協
R6.8.29・12.16	商工会議所医療福祉部会	仁木則子	1	津山商工会議所	津山商工会議所
R6.9.6・R7.2.5	県老施協 次世代員会第1・2回幹事会	野尾徳子	1	きらめきプラザ	県老施協
R6.9.18・R7.3.6	第1回 津山市生活体制整備第1層協議体	仁木則子	1	市役所	津山市
R6.10.30	地域包括ケアシステム推進ワーキンググループ	仁木則子	1	市役所	津山市
R6.11.22	介護サービス相談員派遣事業意見交換会	野尾徳子	1	市役所	津山市
R7.1.10	県老施協 選挙実行委員会	仁木則子	1	オンライン	県老施協
R7.2.20・3.31	リハビリテーション専門職による支援協力	堀内祐樹	1	世代交流多目的ホール	美作市社協
R7.3.24	第2回津山市高齢者保健福祉・介護保険事業運営協議会	仁木則子	1	市役所	津山市
R6.5.16	2024夏のボランティア体験説明会	野尾徳子	1	総合福祉会館	市社協
R6.5.21	県経営協福祉紹介キャンペーンスタッフ連絡会	野尾徳子	1	きらめきプラザ	県経営協

※ 求人

日 程	催 事 等 名	参加者名	人数	場 所	主 催
R6.6.21	岡山県北企業説明会	藤田、有木	2	雇用労働センター	津山広域事務組合
R6.7.19	高校生のためのジョブフェア	藤田、有木	2	津山市総合体育館	津山公共職業安定所
R6.11.19	美作高校進路説明会	仁木j、有木	2	美作高校	美作高校
R6.11.20	新規学卒者等合同就職面接会	有木、古元	2	ジップアリーナ	津山公共職業安定所
R7.2.13	ハローワークミニ面接会	野尾徳子	1	公共職業安定所	公共職業安定所

※ 視察等受入れ

日 程	施 設 等 名	人数	内 容
R6.4.25	簸の上園（特養）	島根県	3 全老施協モデル事業実地研修
R6.7.4	まどか園（特養）	兵庫県	2 新築移転、ICT活用等
R6.7.8	鶯園（特養）	津山市	2 ICT活用、ケア全般
R6.8.29	ハートフルビジネスおかやま	岡山市	10 特養におけるICT導入事例
R6.9.3	岡山県長寿社会課	岡山県	4 生産性向上
R6.9.27	百楽苑（養護）	真庭市	3 全老施協モデル事業実地研修
R6.10.7	島根県社会福祉事業団	島根県	8 全老施協モデル事業実地研修
R6.10.11	島根県社会福祉事業団	島根県	7 全老施協モデル事業実地研修
R6.10.28	福山平成大学	広島県	2 ICT、リフト活用
R6.11.11	株式会社最中屋	京都府	1 施設、ICT、リフト活用
R6.11.12	情報ハイウェイ協同組合	岡山県	2 施設見学
R6.11.29	ル・ソラリオン（特養）	鳥取県	6 全老施協モデル事業実地研修

日 程	施 設 等	名	人数	内 容
R6.12.9	長楽園（特養）	岡山県	4	全老施協モデル事業実地研修
R6.12.9	関西シルバーサービス協会	大阪市	5	リフト活用
R6.12.10	株式会社最中屋・六甲の館	大阪市・神戸市	2	施設、ICT、リフト活用
R6.12.16	済昭園（特養）	佐賀県	3	全老施協モデル事業実地研修
R7.1.15	吉井川荘（特養）	岡山県	5	全老施協モデル事業実地研修
R7.2.12	長船荘（特養）	岡山県	4	全老施協モデル事業実地研修
R7.2.21	幸輝園（特養）	岡山県	4	全老施協モデル事業実地研修

＜別紙2＞ 令和6年度 ユニット報告

《ユニット3・4》

『チーム力を高めて、入居者の暮らしをサポートします』を重点目標として1年間ユニットスタッフで取り組みました。

- ・心身共に生き活きと生活できるように、ユニットレクや行事参加に努めました。
- ・スタンダードプリコーションを意識して感染対策に努めました。
- ・ユニット職員や専門職と情報共有を行い、統一された個別ケアに努めました。
- ・眠りスキャンを活用し、事故防止や健康管理等、早期発見ができるように努めました。
- ・ユニットミーティングは開催日を予定しているができない時があり、日をずらして開催しました。日々の振り返りを行い、スタッフ間で統一したケアに努めました。

ユニット費	行事用（工作材料など）	1,000円／月
	日用雑貨	3,000円／月

《ユニット5・6》

『入居者一人一人が人生の最期まで「自分らしく心豊かに暮らせる」ようサービスの質の向上を図ります』を重点目標として、1年間ユニットスタッフで取り組みました。

- ・ご本人の意見を尊重して、可能な限り自分の意思や力で生活が出来るようにサポートをしました。
- ・日々の健康観察で心身状態を把握して、異常時の早期発見と対応に努めました。また、健康状態が長く維持・継続できるように、他職種と連携を図りました。
- ・他者との関りで会話の機会を増やしたり、一人一人に合わせた手作業を行って頂きました。行事やレクリエーションへの参加を促して、メリハリのある生活が送れるように支援をしました。
- ・月1回、お誕生日会の開催が出来ました。
- ・面会時には、ご家族に日ごろの様子をお伝えすることが出来ました。
- ・心身状態の変化により、24Hシートや日常生活支援プランの変更が速やかに行えず統一したケアがスムーズに行えませんでした。引き続き、適切で統一したケアが出来るように努めます。
- ・細やかに、「報告・連絡・相談」が出来ずチーム力の弱さが目立ちました。引き続き、チーム体制の構築に努めます。
- ・施設内外の研修に参加し、他職員に伝達や協力体制を得ることが出来ました。
- ・人材が育成できるように、知識や技術を習得し自己研鑽に努めました。

令和6年度ユニット費用（ユニット5・6共有）

- ・ 事務・消耗品等 約1000円～2000円/月
- ・ 掃除用品 約1000円～2000円/月
- ・ レクリエーション費 約1000円～3000円/月

《ユニット7・8》

『個別の機能訓練を継続し、入居者と話しやすい関係性をつくり、心身の安定を目指す』を重点目標として1年間ユニットスタッフで取り組みました。

- ・ 不適切な声掛けはなく、活動への参加も勧めて身体を動かす機会を持てるよう取り組みました。
- ・ スタッフ同士で気付きを共有し、ケアの見直しを検討しました。
- ・ 入居者の意思を尊重しながら、役割を持ってできる事を継続していけるよう支援しました。
- ・ 入居者と関わりを持ち、その人らしい生活を行えるよう支援しました。

ユニット費	行事用（工作材料など）	1,000円/月
	日用雑貨	2,000円/月

《ユニット9・10》

『入居者のニーズを把握し希望する暮らしに合わせたサポートをチームで実践することで個別ケアを目指します』を重点目標として、1年間取り組みました。

- ・ ICT機器を活用し入居者が安全で安心して生活できるように努めました。
- ・ 認知症に対するケアでは研修を受けている介護士が経験の少ない介護士と一緒に関わり方を伝えながら対応しました。
- ・ 入居者とのコミュニケーションを大切にし、思いをくみ取りその人らしい生活が送れるよう統一したケアに努めました。
- ・ スタッフ間でコミュニケーションを図り、ユニットミーティングで意見を出し合い日々の振り返りを行い、入居者が安心・安全に暮らせるように努めた。また外国人スタッフに丁寧に指導をした。
- ・ 100歳・110歳の方のお祝いをご家族とで楽しい時間を過ごす事が出来た。

令和6年度ユニット費用（ユニット9・10共有）

- ・ 行事用、アクティビティ用材料（工作材料・本など） 約1000円/月
- ・ 掃除、衣類補修、洗濯生活用品、家具家電 約3,000円/月
- ・ 飲み物、嗜好品（行事用） 約800円/月
- ・ 季節室内装飾等 約500円/月

<別紙3> 令和6年度 委員会活動報告

○ ケア向上委員会

* 排泄・褥瘡予防チーム

<排泄>

- ・ 一人ひとりに合った排泄ケアの見直しを行いました。
(排泄時間・排泄物品(おむつ・パット等)・陰部洗浄・水分摂取の促し・便秘予防・スタンディングリフトの検討など)
- ・ 排泄ケア計画書作成と3か月ごとの評価を実施しました。
- ・ 陰部洗浄のマニュアルを作成して、統一したケアが行えるようにしました。

<褥瘡>

- ・ ブレーデンスケールやOHスケールを使用して、褥瘡発生のリスク評価を毎月実施しました。
結果については、委員会内・ユニットごとに共有を図り皮膚トラブルの予防に努めました。
- ・ 傷などのトラブルを見逃すことなく、職員間で「報告・連絡・相談」が出来るように努めました。
- ・ 褥瘡ケア計画書作成と3か月毎の評価を実施しました。
- ・ 委員がスクリーニングを理解して、計画書の作成や評価によって加算に向けての取り組みが出来ました。
- ・ 委員会開催：1回/月

<<認知症ケアチーム>>

- ・ 加算を取得するために、BPSD25Qの評価方法や認知症ワークシートの記入・活用方法を学びました。
- ・ 認知症の理解を深め、BPSDに対し多角的にアセスメントを行い、生活環境や個別ケアを検討し実施しました。
- ・ メモリーケア(精神科医療養指導)を活用し、アドバイスを参考にケアを実践、定期的な振り返りを行いました。
- ・ 委員会開催：月1回

<<看取りケアチーム>>

- ・ 看取り診断がスムーズに行えるように努めた
- ・ ご本人、ご家族の意向について、意向の把握と意向に沿ったケアの実施の方法について検討した
- ・ 各専門職と振り返りカンファレンスを開催して、今後のケアに活かされるに取り組んだ
- ・ ご家族を交えてのグリーフケアの実施ができなかった場合には、チームで開催をした(10月～)
- ・ 看取り診断から振り返りカンファレンス迄の経過が把握できるように、一覧表を作成した
- ・ 動画視聴研修会を開催して、受講レポートをまとめて報告会をした
- ・ 委員会開催回数：12回

振り返りカンファレンスの開催

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	1	0	0	0	1	1	0	2	0	2	2	1	10名

グリーンケアの開催

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数							1	1	0	0	1	4	7名

○ リスクマネジメントチーム

毎月の委員会活動では、各ユニットの事例をもとに多角的な視点で原因分析と対応策の検討ができるよう、学びの機会を設けました。

施設内研修会を開催し、実際の事例をもとに「事故原因の分析」「再発防止策の考え方」等、事故防止に必要な知識や技術を学びました。

事故状況の統計をとり、全職員へ周知しました。

委員会の開催：月1回

研修の開催：年2回

○ アクティビティ委員会

「生活意欲の向上や、楽しみ・喜びの持てるアクティビティを計画する」と目標を立てて、委員会メンバーを中心に、各課、ユニットの協力のもと活動しました。

書道クラブ・手芸クラブの作品を今年も地域の文化展に出展しました。文化展へ外出支援を行い展示されている自分の作品を見学することができ、意欲の向上にも繋がりました。

恒例となった『寿司ボランティア』は今年も好評でした。

『いきいき菜園』では、昨年に続き野菜作りに挑戦して、成長から収穫までを楽しみました。

定期的なクラブ活動が増え、新たな企画も増えました。新たにわいわいクラブで『おとらくの会』を随時開催して、音楽を通じて交流を楽しみ、行事で披露しました。

クラブ・行事企画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
書道	17	22	20	17	21	21	17		20		20	19	194
ガーデニング						19							19
生き生き菜園	3	2										2	7
フラワーアレンジメント						16			15				31
握りずしフェア						74							74
カラオケ喫茶			39		38			38			45	35	195
わいわいクラブ			32		26	40	43	43	45				229
手芸クラブ		8				12		14	14		13		61
メンズクラブ			8		11				9				28
外出支援								4					4
外国人交流会						4							4

- ・ 手芸クラブ…紫陽花、クリスマスリース、正月飾り、雛人形
- ・ 生き生き菜園…玉ねぎ、じゃがいも、さつまいも

アクティビティ委員会：月1回開催 7～15名出席